

アメリカ・ワシントン州 姉妹都市提携50周年 ふれあいの旅 その1

丹波篠山市とアメリカのワラワラ市が姉妹都市提携を始めてから2022年で50周年を迎えました。コロナ禍で1年遅れましたが、50周年記念として12名の訪問団がワラワラ市を訪問しました。

8月25日(金)、丹波篠山市姉妹都市委員会 星野由香里委員長を団長に、9名の市民訪問団と堀井副市長を含めた3名の職員が丹波篠山を出発しました。

市民訪問団は8歳の子どもから年配の方まで幅広い年齢層です。出発から2時間の飛行機の遅延がありましたが、約20時間かけてワラワラ市に到着することができました。

ワラワラ市では、姉妹都市委員会のみなさん、ホストファミリーと対面し、遅い時間にもかかわらず温かく迎え入れてくださいました。8月26日、27日は各々がホストファミリーとの時間を過ごし、お土産を渡したり、ワラワラを案内してもらったりして過ごしました。8月28日からは、ワラワラ市の姉妹都市委員会が考えてくださっているプログラムを楽しむ予定です！



①ワラワラへいよいよ出発！

②サンフランシスコで乗り継ぎをし、ワラワラへ・・・



③温かく迎えてくれました！

④ホストファミリーと楽しい時間を過ごしました。



⑤パーティーでは細見先生のティーセレモニーを楽しんでもらいました。⑥丹波篠山のTシャツを着てピース☺

アメリカ・ワシントン州 姉妹都市提携50周年 ふれあいの旅 その2

ワラワラ市は人口約3万5千人の小さな町で、スイートオニオンの産地として有名です。その他にも、ブドウ畑が広がりワイナリーが多数あります。市民訪問団が到着する前日までは、山火事の影響で空が曇っていたり、マスクをつけなければならない程の灰の影響があったりしていたようです。到着する頃には、空気もクリアになり、自然豊かなワラワラの土地を目にすることができました。

8月28日からのプログラムでは、ワラワラ市役所に表敬訪問をしたり、警察署や消防署、カークマンハウスという伝統的な建物の見学、ワイナリーの見学をしたりと、ワラワラ市内中を訪問しました。その他にも、オレゴン州のペンドルトンを訪問し、インディアンについても学びました。どこへ行っても温かい歓迎を受け、ワラワラ市のみなさんの優しさを感じました。丹波篠山とワラワラは似ていると聞いていましたが、人の温かさ、自然の豊かさは本当に似ているなど感じました。



⑦ワラワラ市の市長やマネージャーの皆さんと。



⑧消防署ではハシゴ車に乗せてもらいました！ドキドキ！



⑨乗馬も体験しました！ホースセラピーで癒されました。



⑩ウクレレレッスンにも参加しました！



⑪ホイットマン大学のボルトン学長とも対面！



⑫篠山通にも行ってきました。

アメリカ・ワシントン州 姉妹都市提携50周年 ふれあいの旅 その3

ワラワラ市では、ワラワラフェア&フロンティアデイズというお祭りが何日かにかけて開催されます。旅の後半はワラワラフェアにも参加させていただきました。昼間には野菜や果物等の栽培物だけでなく、牛や鶏等の品評会が開催されていました。夜にはロデオ等のアクティビティが開催されており、アメリカならではのお祭りを楽しみました。その他にも、市民訪問団が踊るデカンショステージを楽しんだり、ロデオ会場では、馬車に乗せられて会場内をまわり、丹波篠山市とワラワラ市の姉妹都市提携50周年についてのアナウンスも流していただいたりもしました。普段できない体験に、市民訪問団も大興奮のお祭りでした。



⑬羊の品評会の様子。育てた羊を審査員に見てもらいます。⑭ロデオ会場では牛や馬のロデオ等を観戦しました！



⑮市民訪問団も馬車に乗って会場をまわりました！⑯ワラワラ姉妹都市委員のバーバラさんがデカンショについて紹介してくれました！



⑰ホストファミリーや会場のお客さんと一緒にデカンショを踊りました！ ⑱ミスロデオワラワラとも写真を撮パシャリ！

アメリカ・ワシントン州 姉妹都市提携50周年 ふれあいの旅 その4

旅の最終日はワラワラフェアの一つであるパレードに参加しました。ワラワラ姉妹都市委員会のみなさんが装飾して下さったトラックに乗り、市民訪問団もパレードに参加しました。皆さんのお力により、装飾の部門、コミュニティーの部門で賞をいただきました！パレードの後は「丹波篠山の方ですか？」と声をかけてくれる人もおり、交流の深まりを感じました。“さよならパーティー”では、ワラワラ姉妹都市委員会の皆さま、ホストファミリーの皆さまと一緒に、最後の楽しいひとときを過ごしました。市民訪問団による兜折り紙のレクチャーや、ワラワラ市の皆さんによるウクレレコンサート、細見淳子先生によるティーセレモニーも一緒に楽しんでいます。

最後は Spokane St.にある『友情の橋 (Friendship Bridge)』にて、姉妹都市提携50周年記念に作られたプレート除幕式に参加しました。“いつでもワラワラに帰ってきてください。”との願いを込められた鍵もプレゼントしていただき、心温まる除幕式となりました。帰りはまさかのフライト遅延と言うことで、帰りは1日遅くなりましたが、姉妹都市提携50周年ふれあいの旅は、ワラワラの皆さまの大きな歓迎を受け、とても思い出に残る旅となりました。携わっていただいた皆さま、本当にありがとうございました。



⑱賞を2つもいただきました！



⑳デカンショの音楽とともに、パレードにも参加しました。



㉑新聞紙を使って、一緒に『兜』を折りました。みんなで大谷選手になりきりました！ ㉒ワラワラ姉妹都市委員会の皆さまに感謝の気持ちを込めてギフトを送りました。



㉓除幕式でもデカンショをみんなで踊りました！㉔無事に帰国しました。